

地理A

教科	地理歴史科	単位数	2	学科・学年	全科 2年（選択）
使用教科書	高校生の地理A（帝国） 新詳高等地図（帝国）				
副教材等	担当教員が配布するプリント				

「地理A」はどんな科目？

日本だけでなく、世界に視野を広げます。
国際社会で事件、ニュースがたくさんありますが、その地域での歴史・地理・社会を学びます。
日本の都道府県や世界の文化などにも触れて楽しく深く学びます。

「地理A」の学習の特徴は？

- ① いろいろな社会の出来事に対する関心が高まります。
- ② 授業において、自ら調べ、学ぶためにいろいろな作業を行います。

「地理A」で大切なこと（留意点）は？

授業中での地図帳を使った作業学習をしっかりと行うこと。
積極的な発言とノート作りにおいて、工夫すること。

1. 学習の計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む。）

	月	学 習 内 容 (単元名)	学 習 の ね ら い
1 学 期	4	第1章 現代の世界のさまざまなとらえ方	世の中の出来事を幅広く理解する。
	5	地球 結びつく世界多様さを増す人間行動 〈中間考査〉	世界の地理を作業しながら、文化等もあわせて理解する。
	6		世界は日本と密接であることを理解する。
	7	身近な国際化 〈期末考査〉	
2 学 期	9	第2章 地域性からみる現代世界の生活・文化と環境	毎日の生活は、さまざまな世界の生活、文化、環境等が影響 して成り立っており、21世紀をどのように生きていくかと いう視点をつちかう。
	10	自然環境 生活 文化 環境などの地球的課題 〈中間考査〉	
	11		
	12	第3章 地球的課題の地理的考察 〈期末考査〉	
3 学 期	1	人口問題 時事問題 県民性 食糧問題など 環境問題等についてのまとめと話し合い 〈学年末考査〉	学習内容が現実と乖離しないように、時事的なことを補足
	2		し、話し合いなどが積極的にできるようにする。
	3		

2. 評価の観点・方法（及び年間の評定）

評価は、次の4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	地域的関心を持ち、意欲的に地域のことを知ろうとする。
思考・判断	地域社会の生活から、人の営みを考える。
資料活用の技能・表現	地図や資料から地域社会の仕組みを把握する。
知識・理解	地域を理解し、将来の地域社会のあり方を考察する。

評価は、具体的には次のものを対象とします。

- ◆年5回の定期考査
- ◆授業プリント（内容と提出状況）
- ◆出欠状況、学習活動への参加状況（授業への取り組み・授業中の発言内容など）

また、1年間の評定は、1学期・2学期・3学期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します。

3. 特に強調しておきたい点（留意すべき点・担当者からのメッセージを含む。）

地理Aは、授業中さまざまな作業を行って、調べる力、考える力を身につけます。実社会に出ると、甘くはありません。自分なりに、難しいことに対応する力が求められます。少しでも工夫する力を身につけてください。